

令和7年度 学校評価振り返り

今年度の振り返りとして、年末にご回答いただいた学校評価アンケートのご意見や、児童アンケートの結果等をお伝えさせていただきます。グラフは、問いに対して「思う」、「やや思う」、「あまり思わない」、「思わない」となっております。回答人数の割合を帯グラフで示しています。児童アンケートは、低・中・高学年ごとの結果も表示しています。

【保護者アンケートより】

学校からの情報発信について

- 今年度も昨年度に引き続き、学校からの情報発信について、高い評価をいただきました。
- 前期の**運動会**や後期の**音楽発表会**、12月の**40分授業公開日**など、子どもたちの活躍の場を見ていただける機会になったのではないかと考えます。
- 情報の発信については、「すぐーる」の運用が定着してきており、様々なお便りやお知らせなど、必要な情報が保護者の皆様にすぐに届くようになりました。「**タイムライン**」の機能を活用することで、子どもたちの活動の様子をできるだけその日のうちにお伝えしています。**お子さんの欠席・遅刻・早退などの確認**も、スムーズに行われるようになりました。保護者の方には、朝のお忙しい時間に入力をお願いしているところではありますが、日々のご協力、本当にありがとうございます。

学校と児童・家庭との関係・連携について

- 「困ったことがあった時に、**学校と、お子さんや保護者が相談しやすい関係となっている**」と感じている方が多くいらっしゃるようになりました。
- お子さんや保護者の皆様から受けた相談は、**全職員で情報を共有して対応**しています。今後もお子さんがより安心して相談できる関係づくりができるように努めてまいります。

生活習慣の改善・健康維持について

- 「**学んだことを生かして、すすんで生活習慣を見直したり、健康維持につなげたりしようとしているか**」やという点については、課題に感じている方が昨年度に続けて多くいらっしゃるようになりました。
- 毎日の登校後「**はまっこスタディナビ**」というアプリを使用し、自分の体と心の様子を捉え、表現する時間を設けたり、**身体計測**の後に自分の体重や身長をグラフに表して成長の様子を確認できるようにしたりしています。
- 今年度の**学校保健委員会**では、**清掃活動の充実**や、校内で出る**ゴミの正しい分別**を目指して活動を進めてきました。各クラスで清掃や分別のめあてを立て、衛生委員の児童を中心に、毎月末に振り返りを行ってきました。ごみの収集に立ち会う職員からも、分別が正確に行えるようになったという報告を受けています。
- 今後も、保護者の皆様のご協力をいただきながら、**お子さんの生活習慣の改善や健康維持**につながる取り組みを大切にしていきたいと思っております。

【児童振り返りアンケートより】

学習意識・授業改善について

- 多くの児童が、**授業や学校生活を楽しんでいる**と分かる結果となりました。学習面では「**授業が分かりやすく楽しい**」と感じている児童も多いことが分かりました。
- 本校では、今年度、「共に高め合うこと」「学び方を学ぶこと」「めあてや学習方法を自分で決めること」「思いや考えを伝え合うこと」などをテーマに掲げ、**授業改善**に取り組んでまいりました。引き続き、**子どもたちが主体となって学習が進んでいく授業づくり**に努めていきたいと思ひます。

学習意識・授業改善について

- 同級生や下級生との交流**を大切にし、**楽しく学校生活を送っている**ことが分かりました。
- 異学年交流の場である「**なかよし交流**」については、保護者の方からも肯定的なご意見をたくさんいただきました。上級生と過ごせる**安心感**、下級生と過ごすための**優しさ**など、異学年交流だからこそ生まれるよさを、これからも大切にしていきたいと思ひます。

家庭学習や読書の習慣について

- 「**家での学習の習慣**」「**学校や家での読書の習慣**」については、あまり身に付いていないと感じる児童が多くいました。
- 学校での学習の振り返り**や、自分の興味のあることについての**調べ学習**など、**様々な家庭学習の進め方**を示していきたいと思ひます。その中には「**読書**」も含まれます。豊かな語彙や文章の基本形に触れるなど、読書は貴重な学習方法です。
- 昨年度より、タブレット上で書籍を検索・閲覧することのできるアプリ「**Yomokka! (よもっか!)**」が利用可能となっています。**地域や学校の図書館の活用**も促しながら、子どもたちの豊かな読書体験につなげていきたいと思ひます。

登下校の安全性について

- 保護者の方、地域の方々の見守りのおかげで、**安全に登下校ができて**いると感じている児童が多くいます。
- 昨年・一昨年に引き続き、**大人の目から見ると、危険と**感じる様子が見受けられるというご意見もいただいています。児童一人ひとりの**安全な登下校への自覚**をさらに高められるように指導を続けていきます。

これからも、ご家庭と一緒に一人ひとりが輝く新羽の子どもを目指した取り組みを行っていきたく思ひます。引き続き、学校教育へのご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。